

米軍基地関係特別委員会記録
<第4号>

平成28年第6回沖縄県議会（11月定例会）

平成28年12月20日（火曜日）

沖 縄 県 議 会

米軍基地関係特別委員会記録<第4号>

開会の日時

年月日 平成28年12月20日 火曜日
開 会 午前10時29分
散 会 午前11時29分

場 所

第4委員会室

議 題

- 1 米軍MV22オスプレイ重大事故に関する意見書及び同抗議決議について
- 2 閉会中継続審査・調査について

出 席 委 員

委 員 長	仲宗根	悟 君
副 委 員 長	親 川	敬 君
委 員	山 川 典 二	君
委 員	花 城 大 輔	君
委 員	末 松 文 信	君
委 員	照 屋 守 之	君
委 員	崎 山 嗣 幸	君
委 員	新 垣 清 涼	君
委 員	渡久地	修 君
委 員	嘉 陽 宗 儀	君
委 員	金 城 勉	君

委員 當 間 盛 夫 君

委員外議員 なし

欠 席 委 員

宮 城 一 郎

○仲宗根悟委員長 ただいまから、米軍基地関係特別委員会を開会いたします。
MV22オスプレイ重大事故に関する意見書及び同抗議決議についてを議題といたします。
休憩いたします。

(休憩中に、意見書等の提出について協議した結果、沖縄・自民党所属委員から、件名は墜落事故から重大事故に変わったが、本文中に墜落という表現が残っている。記事項2のMV22オスプレイの配備撤回についても疑問があるので文案調整したい旨の発言があった。社民・社大・結連合、おきなわ及び日本共産党所属委員から、墜落という表現は残すべきである。記事項についてもこれ以上調整することは困難である旨の発言があった。公明党及び維新の会所属委員から、お互いに歩み寄り意見の一致を目指すべきであるとの発言があった。)

○仲宗根悟委員長 再開いたします。

本委員会付議事件軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立に係る米軍MV22オスプレイ重大事故について、議員提出議案として意見書及び抗議決議を提出することにつきましては、休憩中に御協議いただきましたが、意見の一致を見ることはできませんでした。

次に、閉会中継続審査・調査事件の申し出の件についてお諮りいたします。

昨日の委員会において、閉会中継続審査・調査すべきものとして決定した陳情27件とお手元に配付してあります本委員会付議事件を閉会中継続審査及び調査事件として、議長に申し出たいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○仲宗根悟委員長 御異議なしと認めます。

よって、さよう決定いたしました。

次に、お諮りいたします。

陳情に対する委員会審査報告書の作成等につきましては、委員長に御一任願いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○仲宗根悟委員長 御異議なしと認めます。

よって、さよう決定いたしました。

以上で、本委員会に付託された陳情等の処理は全て終了いたしました。

委員の皆さん、大変御苦勞さまでした。

本日の委員会は、これをもって散会いたします。

沖縄県議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

委員 長 仲宗根 悟